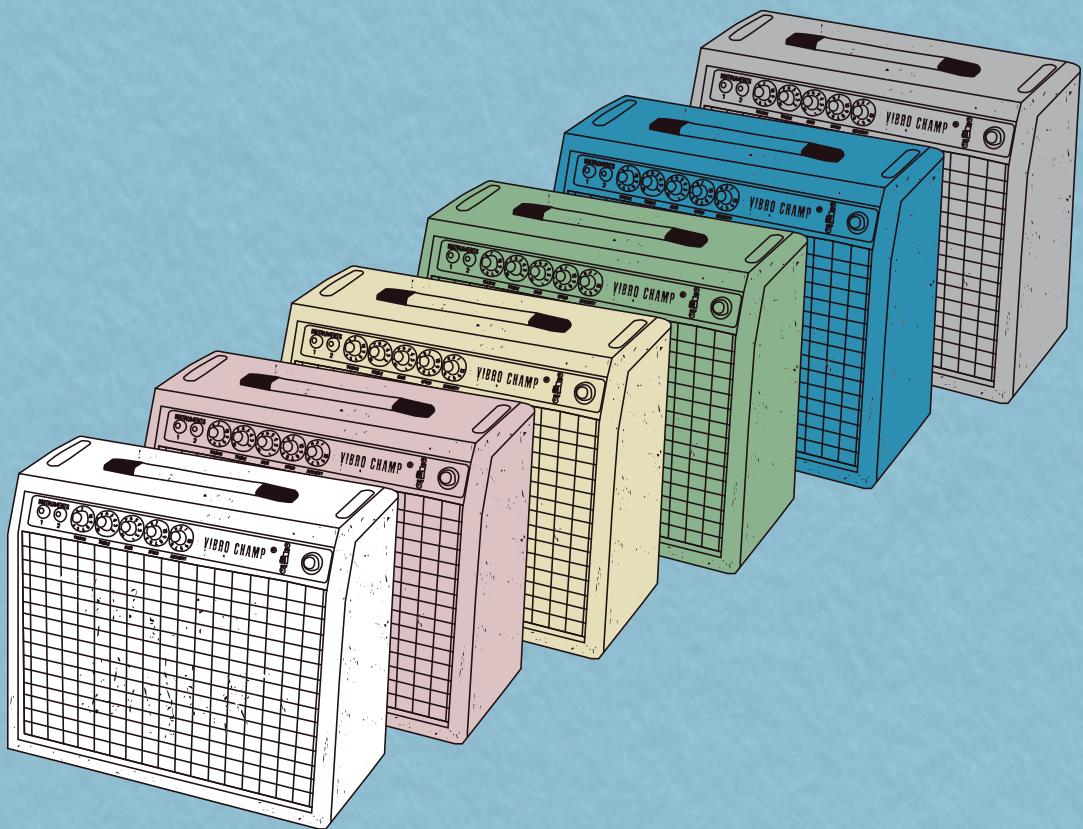




Vintage amp Rental Service



1947/1950/1952/1955/1956/1957/1958/1960/1963

1964/1965/1966/1967/1968/1970/1974/1975/1976

1978/1980/1983/1994/1995/1996/2000



**What's wrong with the times.**

## Band Master

年代

1963 / 1964 / 1966

出力

100W

真空管

6L6 管 ×2

スピーカー

15 インチスピーカー 2 基

特徴

1953 年に発売された Fender の大型コンボアンプです。Pro Amp、Bassman、Twin と並んで、Fender の定番アンプのひとつとして知られています。

Bandmaster は、ロック、ブルース、カントリーなど、幅広いジャンルの音楽で使用されています。

使用アーティスト（一部）

ビートルズ / ローリングストーンズなど。



## Bass Man

年代

1965 / 1967

出力

100W

真空管

6L6 管 ×4

スピーカー

12 インチスピーカー 4 基

特徴

元はベースアンプとして発売された Bass man は、1960 年代後半に生産が中止されました。力強く豊かなサウンドを実現。独立した Treble と Bass の EQ コントロールを搭載し、幅広いサウンドメイクが可能。6L6 管を採用し、ハリのあるサウンドが得られる。ロック、ブルース、カントリーなど、幅広いジャンルの音楽で使用されています。

使用アーティスト（一部）

ブライアン・セツツアーやジョー・ウォルシュなど。



## Show man

年代

1963 / 1965 / 1966

出力

100W

真空管

6L6 管

スピーカー

15 インチスピーカー 2 基

特徴

1955 年に発売された Fender の大型コンボアンプ。

Bandmaster や Twin Reverb と並んで、Fender の定番アンプのひとつとして知られています。独立した Treble、Middle、Bass の EQ コントロールを搭載し、幅広いサウンドメイクが可能。6L6 管を採用し、ハリのあるサウンドが得られる。

使用アーティスト（一部）

ベンチャーズ / サーファリスなど。



## Tone master

年代

1990~1993

出力

100W

真空管

6L6×4/2

スピーカー

15 インチスピーカー 4 基 / 2 基



特徴

惜しまれながら生産完了してしまった 1990 年代の名機 Tone Master。

フェンダーでは珍しくクリーンとハイゲインチャンネルの 2 チャンネルを持つモデルです。両チャンネルとも非常に使いやすく、音圧も抜けも素晴らしい。

使用アーティスト（一部）

レッドツェッペリン / LUNA SEA の SUGIZO , INORAN など。

## TREMOLUX

年代

1963/ 1964

出力

100W

真空管

6L6 管と EL84 管を組み合わせ

スピーカー

15 インチスピーカー 2 基

特徴

1963 年に発売された Fender の大型コンボアンプ。

独立した Treble、Middle、Bass の EQ コントロールを搭載し、幅広いサウンドメイクが可能。歪ませた音で、力強く攻撃的なサウンドを、クリーンな音で、滑らかで哀愁のあるサウン、オーバードライブさせた音で、力強くワイルドなサウンドを演出。

使用アーティスト（一部）

ビートルズ / ローリングストーンズなど。



HEADAMP , CABINET どちらか片方だけでのレンタルも可能。  
ONPA SHOEROOM 内全アンプ試奏可能（無料）

## CHAMP

年代

1957~

出力

50W

真空管

6L6 管×2

スピーカー

8インチスピーカー



## 特徴

1940年代から製造している小型のギターアンプ。明るくクリーンで抜けの良いサウンドが特徴で、エリック・クラプトンは、1960年代に発表した「いとしのレイラ」や「サンシャイン・ボーイ」などでChampのクリーンで伸びのあるサウンドを聴かせています。

## 使用アーティスト(一部)

キースリチャーズ / ローリングストーンズ / ジョンメイヤー / ジェイソンビーンなど。

## SUPER CHAMP RIVERA

年代

1982~1985

出力

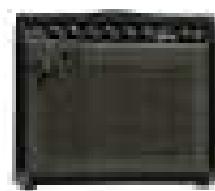
18W

真空管

6C10 / 6V6

スピーカー

10インチスピーカー



## 特徴

1982年から1985年まで製造されていた小型アンプ。クリーンチャンネルとドライブチャンネルの2Ch仕様でクリーンチャンネルは明るく透明感があり、ドライブチャンネルはクランチからオーバードライブまで幅広いサウンドを作り出すことができる。スプリングリバーブも搭載されており豊かな響きを加えることができます。

## 使用アーティスト(一部)

ポールギルバート / ジeffベック / マーティフリードマンなど。

## SUPER CHAMP

年代

1982~1985

出力

18W

真空管

6C10 / 6V6

スピーカー

10インチスピーカー



## 特徴

1982年から1985年頃にかけて生産されていた真空管ギターアンプです。当時、フェンダーのトップアンプデザイナーだったポール・リベラ氏が設計を手掛けたことで知られています。クリーンでは、抜けの良い明るい音色を、クランチでは、歪みすぎず、歯切れの良い音色を奏することができます。

## 使用アーティスト(一部)

トムモレロ / ジョンフルシアンテ / ジミヘンドリックスなど。

## CONCENT RIVERA

年代

1983 / 1988

出力

50W

真空管

ECC83×2、12AT7×2、6L6×2



スピーカー

12インチ Jensen C12K×1 発

## 特徴

1960年代から1970年代にかけて製造されたチューブ・ギターアンプです。クリーンからクランチまで幅広い音色を作り出すことができるオールラウンドなアンプとして、多くのアーティストに愛用されてきました。

## 使用アーティスト(一部)

エリッククラプトン / ジミーペイジ / スティーヴ・ヴァイ / 加藤隆志など。

## COSTOM VIBROLUX REVERB

年代

1960年後半~70年代前半

出力

35W

真空管

6L6 管 / 12AX7

スピーカー

10インチスピーカー 2基



## 特徴

1968年に発売され、Fenderらしいクリーンなサウンドとクランチが特徴です。クリーンサウンドは、明るく煌びやかなトーンを持ち、ロックからポップスまで幅広いジャンルに対応します。クランチサウンドは、エッジの効いたパンチのあるサウンドで、リバーブは、空間を拡張するような自然な響きが特徴です。ビブラートは、揺らぎのあるサウンドで、ロマンチックな雰囲気を演出するのに最適です。

## 使用アーティスト(一部)

ジョンレノン / エリッククラプトン / ジョーパスなど。

## DELUXE REVERB

年代

1965/1967

出力

22W

真空管

6L6×4/2

スピーカー



12インチスピーカー 2基

## 特徴

1960年代に発売されたFENDERの名機であり、現在多くのミュージシャンが愛用。クリーンな音色は、ジャズやブルースなどのジャンルに適しています。クランチやオーバードライブなどの歪ませた音色も、艶やかで心地良いサウンドが得られます。豊かなリバーブが搭載されています。リバーブの量や音色を調整することで、さまざまな雰囲気の音を作ることができます。

## 使用アーティスト(一部)

松本孝弘、布袋寅泰、椎名林檎、斎藤和義、ローリングストーンズなど。

## DELUXE

年代

1949

出力

22W

真空管

12AX7

スピーカー

Jensen C12K スピーカース

特徴

デラックスアンプのコントロールはシンプルで、使いやすいのが特徴です。マスター・ボリューム、チャンネル・ボリューム、トーン・コントロール、リバーブ・コントロールの4つで、さまざまなトーンを作ることができます。60年代のヴィンテージアンプと同じ、ウォームでリッチなリバーブが搭載されています。

使用アーティスト(一部)

YOASOBI / ジョンメイヤー / ジェフベックなど。



## DUAL SHOWMAN

年代

Not clear

出力

100W

真空管

12AX7 / 6L6GC

スピーカー

12インチスピーカー 2基

特徴

1967年から1982年まで製造された、フェンダーの代表的な真空管ギターアンプです。クリアで伸びのあるサウンドと、歪みも得やすいという特徴を持つ、使い勝手の良いギターアンプです。幅広いジャンルの音楽に対応できるためロック、ブルース、ジャズなど、さまざまなジャンルの音楽で活躍しています。

使用アーティスト(一部)

ジミ・ヘンドリックス / ジェフ・ベックなど。



## PRIMSTON REVERB

年代

1955

出力

40W

真空管

12AX7 / 6V6

スピーカー

10インチスピーカー



特徴

クリーンで温かみのあるサウンドは、Fenderアンプならではのものです。歪みも少なく、幅広いジャンルの音楽に適しています。6インチのスプリング・タンクを搭載しており温かみのあるリバーブを生成します。

使用アーティスト(一部)

ビートルズ / ローリングストーンズ / スティーヴィーレイ・ヴォーンなど。

## VIBROSONIC REVERB

年代

1963年～1964

出力

135W

真空管

6G8 / 6G10 / 6L6GC

スピーカー

Electro-Voice 15インチ 1基

特徴

1963年から64年にかけて製造され、最大の特徴は、当時のフェンダーのギターアンプは、12インチのスピーカーを2本搭載するのが一般的でしたが、VIBROSONIC REVERBは15インチのスピーカーを1本搭載することで、より力強く、深みのあるサウンドを実現しています。トレモロとリバーブを搭載しています。トレモロは、音程を上下させる効果がありリバーブは音に奥行きや広がりを与える。

使用アーティスト(一部)

ジミヘンドリックス / ジョーパス / スティーヴィーレイヴォーンなど。



## FRONTMAN15R

年代

Not clear

出力

15W

真空管

12AX7 / 6V6

スピーカー

8インチスピーカー



特徴

Fenderが1987年に発売した小型アンプ。

比利・ジョー・アームストロングは、FRONTMAN15Rをデビュー・アルバム「39/Smooth」、名曲「Basket case」の制作、ライブで使用したことでも知られています。リヴァー・クオモも、FRONTMAN15Rをデビュー・アルバム「Weezer」の制作や、ライブで使用したことでも知られています。

そのほかにもデイヴ・ヴァンデンバーグ、野田洋次郎などの使用で有名。

## VIBROCHAMP

年代

1970～1970後期

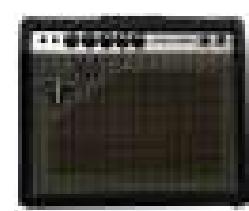
出力

5W

真空管

12AX7 / 6V6

スピーカー



10インチ Jensen C12Q スピーカー

特徴

1955年に発売した5ワットの小型チューブアンプです。当初は「Champ」という名称で発売されていましたが、1964年に「VIBROCHAMP」に改名されました。出力5Wと小型ながら、クリアで温かみのある音色が特徴。クラシックなフェンダーサウンドを楽しめるアンプとして、多くのギタリストに愛用されています。

使用アーティスト(一部)

ジョンレノン、デイヴ・グロール、リッチー・ブラックモアなど。

# TWINAMP

年代

1957~

出力

100W

真空管

12AX7 / EL34

スピーカー

12インチスピーカー2基

特徴

1954年に発売された伝説的な真空管ギターアンプです。

真空管プリアンプとパワーアンプを採用することで、温かみのある音色と豊かな歪みを実現しています。その大きな音量と豊かな音色で多くのアーティストが使用しています。

使用アーティスト(一部)

ビートルズ / ローリングストーンズ / ジョンメイヤー / エリッククラプトンなど。



# SUPersonic

年代

Not clear

出力

22W

真空管

12AX7 / 6L6

スピーカー

12インチスピーカー

特徴

5バンドEQを搭載し、音色を細かく調整可能で、ヴィンテージとバーンの2つのチャンネル切り替え可能。ヴィンテージチャンネルは、クラシックなFenderトーンを提供し明るくクリーンで、豊かな低音と滑らかな高音が特徴、バーンチャンネルは、モダンなハイゲインサウンドを提供し歪みは滑らかでニュアンスをしっかりと捉えます。

使用アーティスト(一部)ザ・ホワイトストライプス / レッドホットチリペッパーズ / トムモレロ / くるり / 奥田民生など。



## 1945

フェンダーの前身=K&amp;Fが発足

レオ・フェンダーが、フェンダー社の前身であるK&Fマニュファクチャリング、コーポレーションにて楽器用アンプの製作/販売を開始する。ラインナップはすべてフィールド・コイル・スピーカー搭載のコンボで、1x8インチ、1x10インチ、そしてオーダー品の1x15インチ。トップ・マウント型シャーシもここで導入された。

## 1946

“ウッディー(Woody)”期

最初の3つ”と呼ばれるブリントン(1x8インチ)、モデル26”・デラックス(1x10インチ)、プロフェッショナル(1x15インチ)が登場。これらはエキゾチック・ハードウッド製のキャビネットを擁したデザインからウッディーの愛称で呼ばれる。スピーカーは、現代的なアルミニウム型シャーシもここで導入された。

## 1951

ソリッド・ベース向け

アンプが発売

同年発売となったプレシジョン・ベースと共にアーティストが開発される。最初はただ“アンプ”とのみ呼称されていたが、翌年、ベースマンと命名される。

1947-1965

## 1953

ワイド・パネル期

スピーカー開口部の上下に幅の広い(ワイドな)ツイード・パネルが取り付けられた新しいキャビネットに変更される

## 1947

最初のツイード・アンプが登場

ワニスを塗った糖ツイル生地一ツイード”でカバーリングされたデュアル・プロフェッショナルが登場。それは、以降の”ツイード・アンプ”的アイコンでもあるクロムメッキされた上向きのコントロールを有した最初のアンプで、しかもフェンダー初となるツイン・スピーカーのモデルだった。

## 1948

TVフロント期

エンクロージャーが、フィンガー・ジョイントで組まれたパイン材のキャビネットに変更される。それは、ブラウン管テレビのような負の丸い四窓を備えていたためTVフロント”と呼ばれた。

## 1955

トレモロ機能の搭載

フェンダーでは初となるトレモロ

ロ・エフェクト(実際には緩やかにピッチも変調するので、ピアート的なもの)を内蔵したアンプ、トレモロックスが登場。

時期により、異なる仕様のグリッド・バイア式”のトレモロを採用している。

## 1959

ブラウン・フェイス期

ツイードからブラック・フェイス期への移行期間にある過渡期のモデルたちを、茶色のフェイス・プレートを装備したルックスから便宜上”ブラウン・フェイス”と呼ぶ。カバーリングが裏布張りのビニール製トーレックスに差し代わる。この頃からコントロール・パネルが前面に設置され、チャンプやベースマンを除く、ほぼすべてのモデルにトレモロ・エフェクトが標準装備される。

## 1963

ブラック・フェイス期スタート

黒いフェイス・プレートが採用された、通称”ブラック・フェイス”が登場。ハイエンド・モデルのプレゼンス・コントロールが廃止され、ブリード・スイッチに置き換わり(トレモロックスには追加される)、光学式トレモロが採用される。フェンダー・クリーンを象徴するモダール・デラックス・リバーブやツイン・リバーブがラインアップに加わり、フェンダーは2度目の最盛期を迎える。

## 1967

シルバー・フェイス期

フェイス・プレートがアルミでできた銀色のものに差し代わり、シルバー・フェイス”と呼ばれる。シルバー・フェイス期特有の回路(AB566など)を指してそう呼称する場合もある。

ノブ自体に数字が刻まれたペーカライトのハット・ノブが使用されるようになる。

## 1960

ピギー・バックの登場

プロンドのショウマン(ショウマン12/15)で、フェンダーで初めてのピギー・バック(Piggy-Back)が採用される。ピギー・バックとは”背負う”という意味で、フェンダー伝統のコンボではなくヘッドとスピーカー・キャビネットに分離したスタイルだ。

## 1963

リバーブがアンプに内蔵され

ブラウン・トーレックスのヴァイブロバーブ(6G16回路)が、リバーブ・エフェクトを内蔵した初のコンボとして登場。その画期的なオンボード・リバーブは、ハモンド社のスプリング・タンクを応用し、フェンダーが独自のサイズで製作したものだった(スタンダード・アーリー型のフェンダー製・リバーブ・ユニットは、1961年にすでに発売されている)。

## 1977

出力=ワット数のパワー・アップ

”ウルトラリニア”出力トランジスタが採用され、100Wモデルは軒並み135Wへ、40Wや50Wのモデルは一部を除いて70Wや75Wへとパワー・アップされた。

## 1980

一時的にブラック・フェイスに戻る

この頃から、既存のモデルに黒いフェイス・プレートや60年代半ばのようなグリル布への切り替えが行なわれたが、中身の回路は基本的にシルバー・フェイスのものをしていた(一部、修正が加えられたものもある)。この時期のものは”2ndバージョン・ブラック・フェイス”と呼ばれることがある。

## 1972

マスター・ボリューム装備

大型の”リバーブ”やベースマン100から始まり、遅れてプロ・リバーブなどの中出力モデルにも順次マスター・ボリュームが追加される。

## 1976

フル・ベース機能の追加

モデルごとに時期は異なるが、マスター・ボリューム(ベース・アンプ系は除く)ボリューム(おもにチャンプ系を除くマスター・ボリュームのない機種)に、ブル・スイッチが追加されていく。これば”ディストーション・スイッチ”と呼ばれるが、いわゆるディストーションではなく、追加ゲインのみを付加するもの。

## 1987-PRESENT

今も受け継ぐフェンダー・アンプの伝統

新体制のもとで再出発を果たしたフェンダー・アンプは、新たに導入されたザ・ツインなどの人気で足場を固め、その後もリイシュー・シリーズやカスタム・アンプ・ショップ(のちにフェンダーカスタムショップに統合)誰製のハイエンド・モデルで新たな世代のニーズに応え続けた。現代においても、チューブ・アンプ部門はほかのソリッド・ステート製品やデジタル・モデリング・アンプなどと共に存しながら、アンプ部門のトップ・ラインとしてフェンダー・サウンドの中核を支えている。

## SUPERLEAD 1959

年代

1974

出力

100W

真空管

EL34

スピーカー

Celestion G12H スピーカー

特徴

1960 年代後半に製造された、マーシャル社を代表する名機。クラシックなロックサウンドを生み出すアンプとして知られています。クリーントーンは、明るく煌びやかなサウンドです。歪ませると、甘くエッジの効いたディストーションサウンドになります。

使用アーティスト(一部)

ジミヘンドリックス / エリッククラプトン / ジミーペイジ / リック・ナッシュ / ブラックモアなど。



## SUPERLEAD50W 1987

年代

1976

出力

50W

真空管

EL34

スピーカー

Celestion G12M-65 スピーカー

特徴

1980 年代に製造されたオールチューブギターアンプ。それぞれに独自の EQ コントロールがありチャンネル 1 はクリーンチャンネル 2 はオーバードライブ。オーバードライブチャンネルには 2 つのゲイン コントロールがありより多くの歪みを生成できます。また 3 バンド EQ、トレモロ、リバーブなどの機能を備えています。

使用アーティスト(一部)メタリカ / メガデス / スレイヤー / オジー・オズボーンなど。



## SUPERBASS 1992

年代

1974

出力

100W

真空管

EL34

スピーカー

10 インチスピーカー 2 基



特徴

1992 年に発売されたマーシャルのベースアンプ。同社のギターアンプ「JCM800」をベースに開発されており、ロックベースサウンドを追求したモデルとなっています。3 バンド EQ や、Mid Sweep、Scoop など、多彩なコントロールを搭載しています。これにより、幅広い音作りが可能となっています。

使用アーティスト(一部)ランディロー / レミーキルミスター / ポール・ラングレイ / ジェフ・アトウッドなど。

## SUPERBASS MK II

年代

1982

出力

100W

真空管

EL34

スピーカー

Celestion G12-65 スピーカー 4 基



特徴

1980 年代に製造されたフルチューブベースアンプです。JCM800 シリーズのベースアンプとして、ロックやメタルなどのジャンルで人気を博しました。幅広い音作りの可能性 3 バンド EQ と、MID SWEEP、SLOPE コントロールを搭載しており、幅広い音作りが可能です。

使用アーティスト(一部)ジミーペイジ / ジェフベック / スティーヴ・ヴァイなど。

## JTM45

年代

1989

出力

45W

真空管

ECC83 / EL34

スピーカー

Celestion G12 Vintage



1962 年に発売された 45 ワットの真空管アンプです。当時のロックミュージシャンの要望に応えて開発されたもので、クリーンからオーバードライブまで幅広い音色を生み出すことができる、ロックサウンドの定番アンプとして知られています。

使用アーティスト(一部)

エリッククラプトン / ジミヘンドリックス / ジェフベックなど。

## JVM410H

年代

2007

出力

100W

真空管

12AX7 / EL34

スピーカー

10 インチスピーカー 4 基



特徴

マーシャルのフラッグシップモデルであり、クリーンからクランチ、リードまで幅広いサウンドをカバーする 4 チャンネル仕様です。各チャンネルに独立した EQ、マスターゲイン、クリーンゲイン、オーバードライブゲイン、リバーブ、モジュレーションを装備。1959 プレキシを彷彿とさせるブライトなクリーンサウンドから、JCM800 を思わせる重厚な歪みまで、幅広いサウンドをカバーします。

使用アーティスト(一部)ELLEGARDEN / スレイヤー / ギターウルフ / エヴァネッセンスなど。

## OTHER AMP

### MESA/BOOGIE Mark I

年代

1980 後期

出力

100W / 60W

真空管

12AX7 / 6L6

スピーカー

ELECTRO-VOICE の 12 インチスピーカー



#### 特徴

Mesa/Boogie の最初の製品であり、その後の多くの

Mesa/Boogie アンプの基礎となったモデル。

クリーンとオーバードライブの両方のチャンネルを備えクリーントーンは、明るくクリアで、太い低音を、オーバードライブトーンは、太く、暖かく、粘りのあるサウンドを提供する。

使用アーティスト (一部) エディ・ヴァン・ヘイレン / ジミー・ペイジ / リック・クラプトンなど。

### HIWATT DR103

年代

Not clear

出力

100W

真空管

EL34

スピーカー

12 インチスピーカー 4 基



#### 特徴

DR103 は、入力ゲインとマスター・ボリュームの組み合わせにより、ハイゲインからクリーンまで幅広いサウンドを実現できます。入力ゲインを高くすると、クランチからオーバードライブまで、力強い歪みサウンドを得ることができます。また、入力ゲインを低くすると、クリーンなサウンドを出すことも可能。

使用アーティスト (一部) ジミー・ペイジ / ロバート・プラント / エリック・クラプトン / ジェフ・ベックなど。

### Gibson GA-40 Les Paul

年代

1956

出力

12W

真空管

12AX7 / EL84

スピーカー

Jensen P12P12 インチスピーカー

#### 特徴

1952 年に発表された真空管アンプ。レスポールギター・モデルの発売に合わせて、レスポールモデルの豊かなサウンドを最大限に引き出すために設計されました。バックサンドールスタイルのイコライザ回路を搭載しており、高音域と低音域を個別に調整することができます。また、トレモロ回路も搭載されており、揺らめくようなサウンドを演出することができます。

使用アーティスト (一部) エルヴィス・プレスリー / ジェリーリー / チャック・ベリーなど。



### MESA/BOOGIE Royal Atlantic

年代

2023

出力

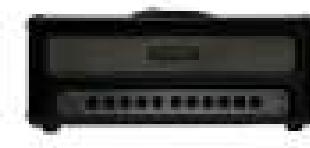
50W / 100W

真空管

12AX7 / EL34

スピーカー

Head only



#### 特徴

Mesa/Boogie の伝統的なクリーントーンを提供。チャンネル 2 は、クリーンからオーバードライブまで、さまざまなドライブサウンドを生成でき、アンプのコントロールは、直感的に使いやすいように設計されています。チャンネル 1 のコントロールには、ボリューム、ゲイン、トレブル、ミドル、ベース、マスターがありチャンネル 2 のコントロールには、ボリューム、ゲイン、トレブル、ミドル、ベース、マスター、オーバードライブ、およびプリアンプバイパスがあります。

使用アーティスト (一部) ジェフ・ベック / ジミー・ペイジ / スティーヴ・ヴァイ / ザック・ワイルドなど。

### HIWATT LEAD30R

年代

Not clear

出力

30W

トランジスタ式

スピーカー

12 インチスピーカー 1 基



#### 特徴

1990 年代に生産されていた 30W のコンボアンプです。トランジスタながら、Hiwatt ならではの雰囲気のあるサウンドを楽しむことができます。ブリティッシュロックに代表される、太く、力強いサウンドです。クリーンからクランチ、オーバードライブまで幅広い音作りが可能で、さまざまなジャンルの音楽に対応します。

使用アーティスト (一部) Char / 松本孝弘 / 柳田久男 / ザ・フー / ローリング・ストーンズなど。

### Gibson GA-8 Discover

年代

1960 初期

出力

15W

真空管

6V6 / EL84

スピーカー



#### 特徴

1959 年から 1963 年にかけて製造された小型のギターアンプ。コントロールは、ボリューム、トーン、トレモロの 3 つです。トレモロは、ギターの音量を徐々に上下させる効果があり、独特の雰囲気を演出することができます。特に、レスポールやテレキャスターなどのフルアコギターとの相性がよいと言われています。

使用アーティスト (一部) アキコ・ヤマザキ / ジミー・ヘンドリックス / エリック・クラプトン / ジョニー・ウインターなど。

## OTHER AMP

### Bogner Shiva 20th Anniversary

年代

2022

出力

90w

真空管

KT88

スピーカー

12 インチスピーカー 2 基

#### 特徴

1999 年の発売から 20 周年を迎えたことを記念して、2022 年に発売。クリーンチャンネルとドライブチャンネルの 2 つのチャンネルを備えています。クリーンチャンネルは明るく透明感のあるサウンドでシングルコイルピックアップとの相性が抜群です。ドライブチャンネルは、豊かでパワフルなサウンドで、ハイゲインまでカバーできます。

使用アーティスト（一部）清春 / hyde / 木村拓哉 / ジョンメイヤーなど。



### DELIVERANCESIXTY

年代

Not clear

出力

120W

真空管

12AX7 / 6550



#### 特徴

2002 年に発売されソリッドステートアンプ。クリーンからハイゲインまで幅広いサウンドを生成できます。2 チャンネルを備え、それぞれ独立したボリューム、トン、ゲインコントロールを搭載しています。また、3 バンド EQ とリバーブも搭載しています。ロック、メタル、ハードロックなど、さまざまなジャンルの音楽に適しています。特に、ヘヴィメタルギタリストに人気があります。

使用アーティスト（一部）ブライアン・メイ / ク里斯・ノーマン / ジョー・バーカージュニア / スティーヴ・ヴァイなど。

### Suhr BADGER18

年代

2023

出力

18W

真空管

12AX7 / EL84

スピーカー

12 インチ Celestion G12M-65

#### 特徴

アンプの最大の特徴は、Suhr 独自の「Blackface」回路を採用していることです。Blackface 回路は、1960 年代に流行したフェンダーのブラックフェイスアンプのサウンドを再現した回路で、Suhr の代表的なアンプである「Classic」シリーズにも採用されています。

使用アーティスト（一部）ジョンスコフィールド / ジョンメイヤー / ジョンフルシアンテ / ジェイクシマブクロ / マットヘルムなど。



### Harmony H-193

年代

1950

出力

15W

真空管

12SQ7 / 50L6

スピーカー

1x6 インチ JENSEN スピーカー

#### 特徴

ビンテージ真空管ギターインプ。明るくクリアで、クラシックなロックやブルースなどに適しています。クラシックなサウンドを好むプレイヤーにおすすめのアンプで、小型ながらも十分なパワーと音質を備えています。

使用アーティスト（一部）エルビスプレスリー / ジェリーリールイス / ジョニーキャッシュなど。



# PRICE LIST

PRODUCT	ERA	TYPE	PRICE/1day
FENDER Band master	1963/1964/1966	STACK	20,000
FENDER Bass Man	1965/1967	STACK	15,000
FENDER Show man	1963/1965/1966	STACK	10,000
FENDER Tone master	1990～1993	STACK	7,000
FENDER TREMOLUX	1963/1964	STACK	20,000
FENDER CHAMP	1957～	COMBO	8,000～
FENDER SUPERCHAMP	1982～1985	COMBO	5,000
FENDER SUPERCHAMP RIVERA	1982～1985	COMBO	7,000
FENDER CONCENT RIVERA	1983/1988	COMBO	5,000
FENDER COSTOM VIBROLUX REVERB	1960 後期～1970 前期	COMBO	7,000
FENDER DELUXE REVERB	1965/1967	COMBO	5,000
FENDER DELUXE	1949	COMBO	15,000
FENDER DUAL SHOWMAN	Not clear	COMBO	10,000
FENDER PRIMSTON REVERB	1955	COMBO	8,000
FENDER FRONTMAN15R	Not clear	COMBO	5,000
FENDER VIBROSONIC REVERB	1963～1964	COMBO	8,000
FENDER VIBROCHAMP	1970～1970 後期	COMBO	8,000
FENDER TWINAMP	1957～	COMBO	7,000
FENDER SUPersonic	Not clear	COMBO	7,000
Marshall SUPERLEAD 1959	1974	STACK	20,000
Marshall SUPERLEAD 50W 1987	1976	STACK	20,000
Marshall SUPERBASS 1992	1974	STACK	20,000
Marshall SUPERBASS MK II	1982	STACK	20,000
Marshall JTM45	1989	STACK	10,000
Marshall JVM410H	2007	STACK	7,000
MESA/BOOGIE MARK I	1980 後期	COMBO	15,000
MESA/BOOGIE Royal Atlantic	2023	HEAD	5,000
HIWATT DR103	Not clear	STACK	20,000
HIWATT LEAD30R	Not clear	COMBO	10,000
Gibson GA-40 LesPaul	1956	COMBO	20,000
Gibson GA-8 Discover	1960 初期	COMBO	15,000
Bogner Shiva 20th Anniversary	2022	STACK	15,000
VHT DELIVERANCESIXTY	Not clear	HEAD	3,000
Suhr BADGER18	2023	STACK	7,000
Harmony H-193	1950	COMBO	7,000

※上記金額は1泊での金額提示となります。

複数日でのレンタルご希望の場合は金額が変動いたしますのでお問合せお願ひいたします。

現場への配送も行いますので併せてお問合せお願ひいたします。

事前にお見積もり、複数日にわたるレンタルの場合は掛け払い対応もいたします。



資産価値として昨今、国内・海外問わずヴィンテージ・アンティークの市場価値が高騰  
 また国際的な物流難から、音楽市場において「音」のデジタル化が加速してゆく中  
 人々がヴィンテージプロダクトを手に取る機会・チャンスが大幅に減っている  
 1960年代、ギターの神様「エリック・クラプトン」が名曲“いとしのレイラ”を制作した  
 あのギターの音色、ロック全盛期 70年代、90年代に活躍したアーティストが奏でた  
 あの音色を、現代音楽を奏でるアーティスト  
 そしてこれから生まれるアーティスト達に触れて頂き  
 そしてリアルタイムに「今の音」として活躍、発信できるプラットフォームを提供  
 それが「ONPA」の目指すサービスです。

ONPA SHOW ROOM にてお待ちしております。

## ONPA Show room

神奈川県相模原市南区溝台 8-12-5 カナコービル 2階

info@v-onpa.com / 03-4434-8334

※掲載アンプは全プロダクト内の一部となります

*Onra*



instagram



HP